

小金井市食育推進会議委員名簿

令和5年3月8日

No.	選出区分	氏名
●市民（5人）		
1	公募市民	まきの 牧野 まや
2	公募市民	ささべ 雀部 かおり
3	公募市民	よこやま えりこ 横山 英吏子
4	公募市民	せのお かずこ 妹尾 和子
5	公募市民	おおた あつたね 太田 篤胤
●学識経験者（2人）		
6	実践女子大学生生活科学部食生活科学科准教授	やまぎし ひろみ 山岸 博美
7	野菜料理研究家	まつしま あおい 松嶋 あおい
●関係機関の役員又は職員（7人）		
8	小金井市立東小学校栄養教諭	いくま かずや 伊熊 和也
9	小金井市立小中学校PTA連合会	きたわき りえ 北脇 理恵
10	小金井市社会福祉協議会	いのうえ まさこ 井上 正子
11	東京都小金井歯科医師会	はっとり さとし 服部 聡
12	小金井市農業振興連合会	はぎわら ひでゆき 萩原 英幸
13	東京むさし農業協同組合小金井支店	さくらい つとむ 桜井 努
14	小金井市商工会	ほうや たくみ 保谷 匠
●関係行政機関の職員（1人）		
15	東京都多摩府中保健所	まつもと ゆうこ 松本 祐子
●市の職員		
16	小金井市福祉保健部長	なかや ゆきお 中谷 行男

令和4年度第4回食育推進会議次第

1 開会

2 議 事

- (1)進捗状況調査についての各課からの意見について
- (2)子ども食堂とフードドライブについて（井上委員より）
- (3)食育HP 委員会より（報告）

3 その他

- (1)山岸委員長より
- (2)その他

4 閉 会

改正

平成19年4月1日

平成21年4月1日

平成25年7月18日

小金井市食育推進検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 小金井市における食育の推進に関する施策を総合的かつ計画的に行うため、小金井市食育推進検討委員会（以下「検討委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 検討委員会は、次に掲げる事項について調査、研究等を行う。

- (1) 食育の推進に関する施策の基本方針に関すること。
- (2) 食育の推進の目標に関すること。
- (3) 食育推進活動の総合的な促進に関すること。
- (4) 食育推進計画に関すること。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、食育の推進に関すること。

(組織)

第3条 検討委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

- (1) 健康課長
- (2) 経済課長
- (3) 環境政策課長
- (4) ごみ対策課長
- (5) 保育課長
- (6) 児童青少年課長
- (7) 学務課長
- (8) 指導室長
- (9) 公民館長

2 検討委員会に、委員長及び副委員長を置く。

3 委員長には健康課長をもって充て、副委員長には委員長があらかじめ指名する委員をもって充

てる。

- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(招集等)

第4条 検討委員会は、委員長が招集する。

- 2 委員長は、特に必要があると認めるときは、関係部課の職員の出席を求め、意見を聴くことができる。

(庶務)

第5条 検討委員会の庶務は、福祉保健部健康課において処理する。

(委任)

第6条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、委員長が別に定める。

付 則

この要綱は、平成18年9月19日から施行する。

付 則 (平成19年4月1日)

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

付 則 (平成21年4月1日)

この要綱は、平成21年4月1日から施行する。

付 則 (平成25年7月18日)

この要綱は、平成25年7月18日から施行する。

「子ども食堂」ポムの訪問報告

訪問した日時 2023年2月16日(木) 17:00~18:00

場所 小金井市中町4-7-7 食堂は17:00から20:00

◎小金井神社の近くの一軒家で。小さな庭もあって、子ども達には都合がよいとの事でした。

◎当日は17:00頃に訪問しましたが、既に食事は用意されていました。

◎子ども食堂として使っているのは2部屋で、子どもの保育や遊びのための部屋が1部屋です。台所に2人、テーブルに運ぶ方が2人、別の部屋に子ども達と一緒にいる方が1人の計4人の女性がいました。

◎子ども達は5~6人で遊んでいましたが、他に小さい子を連れてきて食事を持って帰る方が3組来て、タッパーに食事を入れてもらって帰る様子も様子も見られました。

◎今日のメニュー

- ・ビビンバ丼
- ・小松菜と厚揚げの煮物
- ・里芋の味噌汁
- ・デザートはフルーツポンチ

メニューの副菜で使っている野菜は地域の農家の方からいただいています。

◎4人の女性がしっかりと子ども達のために用意をしていました。この日は子どもが31人参加。部屋の広さから見ても人数はちょうどいいのではと思いました。

◎ほかにプレーパークの常連の子ども達が中高生になって集まるようになった処もあるようです。

◎今後の希望としては配送ボランティアの方が必要との事でした。

記 井上正子

フード・ドライブ

家庭で余っている食品を拠点回収し、NPO 団体及び社会福祉協議会を通し（場所 社会福祉協議会駐車場）福祉施設などに届け食品ロスを削減する。

回収日 毎月第 2 水曜日 11 月 9 日（水）2 時～3 時 30 分見学しました
市役所ゴミ対策課の 2 名で回収されていまして

その間 約 25～26 名からの持込がありました

- ・車で持込む方もおりました
- ・拠点をもっと増やしたら・・・と思いましたが需要と供給のバランスが大事だという事です
- ・賞味期限は 1 ヶ月以上のもの

これをなんとか発展させられればと思いますが、まだ難しい問題が多くあります、何とか社協や市役所ゴミ対策課と相談しながら良い方向に持って行ければと思います。

- ・年末にこがねい年越し「食」支援（フードドライブ）が実施され、今年 3 回目になりますが、

収期間が令和 4 年 12 月 12 日（月）～ 12 月 23 日（金）

持ってこられた人 270 名位 品目 5300 点

1 日 1 食 6 日分を提供 12 月 26 日・27 日・28 日の 3 日間引換券で取りに来た人 274 人（生活困窮者・一人暮らしの人・学生 100 名は学生証で確認）

- ・12 月 19 日現在 150 名分を用意予定。

井上 正子

こども食堂

目的は子供の居場所づくりの推進

子供たちが安心して暮らせる地域づくりの推進に寄与することを目的とします。

平成 30 年東京都が「子供食堂推進事業実施要綱」を制定し、小金井市は「小金井市子供食堂推進連絡会設置要綱」を平成 30 年 7 月 6 日に施行しました。

当初連絡会に加入した子ども食堂は 5 団体

令和 2 年度は 7 団体

令和 3 年度は 8 団体 と徐々に増えてきております

食事や交流の場を提供する取組を行っている団体です。

これには補助金が少し出ます。

- ・会則を備えている事
- ・活動の実績がある事
- ・構成員が 5 人以上いる事
- ・市が指定する連絡会に年 1 回参加する事 等です

◎何よりも子供の孤食を無くしたい

(今後高齢者の孤食も検討する必要があると考えます)

- ・コロナ以降人手が足りない等の事はないか
- ・団体数は減っていないか の質問がありました

◎団体数は現在 9 団体ですが、休んでいる団体が 3 団体あるので
実質現在は 6 団体

◎企画して人を集めて実践していく人を育てなければならない

又、場所がなかなか見つからない等の問題

◎貫井南「また明日」を訪問予定

井上 正子